



スポーツサークルや自主ゼミと称する 偽装勧誘に注意!

新入生を迎え、キャンパスが賑わいを見せる中、4月以降、新入生をターゲットに自らが宗教団体であることを名乗ることなくサークル活動や自主ゼミと称して、特定の反社会的なカルト団体に引き込もうとする「偽装勧誘」の事例が大学に多数寄せられています。

こうした自らが宗教団体であることを明かすことなく親しげに近付いてくる「偽装勧誘」活動は、本学の学生のみならず学外者らによって、川内北キャンパス内の厚生会館や広場、大学周辺のビデオレンタルショップ、スーパーマーケットなどで行われています。

日本国憲法では、「信教の自由」や「宗教選択の自由」を保障していますが、**宗教団体が正体を隠して勧誘する行為**については、組織的・欺瞞的・強迫的であって勧誘を受ける側の信仰の自由を侵害するおそれのある違法なものであるとした判例があり、最高裁で決定(2003.10.10)されています。

カルト団体による「偽装勧誘」の被害に遭ってしまうと、知らず知らずのうちにマインドコントロールされ、いつの間にかカルト団体の意のままに操られ、精神的、肉体的かつ経済的な苦痛を負い、貴重な青春・人生を失ってしまうことにつながりかねません。

大学は、これまでもポスター等を掲示してみなさんに注意を発してきましたが、改めて注意を呼びかけます。

以下のようなケースに遭ったりしていませんか？

ケース
1

キャンパス広場やビデオレンタルショップなどで、「**いっしょにサッカーしない**」(女性の場合、**バレーボール**)と声をかけられ、携帯電話番号とメールアドレスを交換した。その後河川敷や公園、市民センターなどでサッカー(バレーボール)をした。活動後生協食堂やアパートに連れて行かれ、みんなで食事をし、合宿への参加を勧められた。

ケース
2

キャンパスで**自主ゼミ**と称して、「人生や生きる意味について考えたことはありますか」などと声をかけられ、キャンパス近くのコミュニティセンターにいっしょに行き、ゼミの説明を受けた。その後市内にあるアパートの一室で東北大生や他大学の人たちから宗教的なことについていろいろ話をされた。

友達から、「スポーツサークルに入ったんだけど、みんないい人だからいっ



東北大学におけるカルト団体による勧誘実態

(平成19年度学生生活実態調査)

■ 調査協力学生数

男	2,040	67.9%
女	962	32.0%
無回答	2	0.1%
合計	3,004	—

■ 勧誘の有無

ある	712	23.7%
ない	2,279	75.9%
無回答	13	0.4%
合計	3,004	—

■ 勧誘された回数

1回	316
2回	204
3回	95
4回以上	72

■ 性別

区分	男		女		無回答		計
ある	520	73.0%	192	27.0%	0	0%	712
ない	1,513	66.4%	765	33.6%	1	0%	2,279
計	2,033	—	957	—	1	—	2,991

※約4人に1人が勧誘されている。

※1度だけでなく何回も勧誘されている。

■ 入学年度別

年	ある		ない		無回答		計
2007	291	27.7%	753	71.6%	7	0.7%	1,051
2006	194	20.7%	739	79.0%	2	0.2%	935
2005	94	19.2%	394	80.6%	1	0.2%	489
2004	99	25.9%	282	73.8%	1	0.3%	382
2003年以前	28	22.6%	96	77.4%	0	0.0%	124
無回答	6	26.1%	15	65.2%	2	8.7%	23
計	712	—	2,279	—	13	—	3,004

※「ある」と回答したうち、1、2年生が485人で圧倒的に多い。

■ 勧誘時期

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
7	13	20	323	195	112	70	38	59	148	81	26	1,092

※4月から6月の新入学シーズンと10月の授業開始期が圧倒的に多い。

勧誘された場所

学内では、川内北キャンパスやその周辺が圧倒的に多いとの回答がありました。学外で勧誘されている場所としては、多くの学生が次の場所を挙げています。

- 八幡町にあるビデオレンタルショップ・生協・本屋
- 仙台駅前及びその周辺
- 一番町アーケードや青葉通・広瀬通など市内中心部
- 勾当台公園や県庁、市役所付近
- 北四番丁、勝山公園など農学部周辺

東北大学は、キャンパスにおいて特定のカルト団体による「偽装勧誘」を認めません。
特定のカルト団体による「偽装勧誘」を一掃し、安心・安全なキャンパス環境保持のため、職員が巡回の際、学生証や身分証明書の提示を求める場合がありますので、あらかじめ御了承願います。

◎カルト団体に関する情報掲載サイト

全国霊感商法対策弁護士連絡会 <http://www.mesh.ne.jp/reikan/>
日本脱カルト協会 <http://www.jsopr.org/>

カルト団体

検索

「東北大学生新聞」からの購読料請求、 広告掲載案内、取材に注意!

「東北大学新聞会」と称する団体が発行する「東北大学生新聞」(通称：生(なま)新聞)について、本学卒業生をはじめ学内外から、高額な購読料や広告掲載料を求める執拗な勧誘が行われているとの苦情や問い合わせが大学に多く寄せられています。こうした勧誘に加え、記者と称する者が東北大学のロゴマーク入りの名刺を使用し、本学教員をはじめとする関係者に取材を行い、記事を掲載することもあります。

東北大学の名を冠した紛らわしい紙名を掲げていることから、**大学公認の学友会報道部が発行する「東北大学新聞」と誤認される場合もあるようです。**

しかし、**本学とは一切関係のない学外の団体が発行する非公式の新聞**ですので、くれぐれも御注意ください。また、無断で各研究室等を回って印刷物などを配付することも認めていません。

このように、大学の正規団体であるかのように偽装した「〇〇大学生新聞」という名称の新聞の発行は、全国の複数の大学で確認されており、カルト団体の活動の一端であるとの指摘がなされています。

もし、購読料や広告掲載料を求められたり、インタビューなど取材を依頼されてお困りの場合は、学生支援課(795-7818)まで御連絡ください。



財布の抜き取りや自転車等の盗難に注意しよう!

最近、かばんからの財布抜き取りや自転車などの盗難事故が増えています。貴重品や身の回り品はちょっとした移動の際も肌身離さず携帯してください。自転車は二重ロックや長期間同じ場所に駐輪しないようにしましょう。

